



(公社)日本歯科先端技術研究所 近畿・北陸地区 2020年度 学術講演会のご案内



参加可能!
ハイブリッド講義



■大 会 長
日本歯科先端技術研究所
副会長／近畿・北陸地区会長
森本 恭司



■学術委員長
日本歯科先端技術研究所
常任理事
下野 純司



■座 長
日本歯科先端技術研究所
理事
今上 英樹

審美領域における軟組織の取り扱いと治療戦略



■特別講師 **瀧野 裕行**

略 歴
1991年 朝日大学歯学部 卒業
1995年 タキノ歯科医院 開院
2006年 医療法人社団裕和会 タキノ歯科医院 設立

所 属
朝日大学 歯学部 客員教授
東京医科歯科大学 非常勤講師
大阪大学 歯学部 非常勤講師

日本先進医療研修施設 (JIADS) 理事長
日本臨床歯周病学会 認定医
日本口腔インプラント学会 会員
日本歯周病学会 会員
日本歯科審美学会 会員
OJ (Osseointegration Study Club of Japan) 会長
AAP (American Academy of Periodontology) 会員

■歯周組織の問題は、炎症疾患だけではなく歯肉退縮や歯槽堤の形態異常など審美性や清掃性にかかわる問題も多くみられる。このような歯周疾患のさまざまな病態に対応するためには幅広い治療オプションをもつ必要がある。審美領域の治療の成功には、多くのマテリアルから個々のケースにあった適正なものを選択するのは勿論のことだが、的確な診断に基づき、数多くの治療戦略の中から患者の失われた機能、審美の回復およびその治療結果の永続性が最も獲得出来るものを選択し、その治療戦略を確実に遂行することが大切である。複雑なケースでは、歯周治療、補綴治療、インプラント治療、矯正治療などを的確に適切なタイミングで応用することが望まれるが、とりわけ審美領域における歯周治療においては軟組織のマネジメントが審美的結果を得るために重要となる。またインプラント治療においても、歯周病学的配慮は必要不可欠なものであり、歯周治療における考え方やテクニックはインプラント治療と共通する点が多く、従来の歯周治療の延長線上にあるものと考える。今回、ティッシュマネジメントに必要な知識とクリニカルポイントを整理し考察する。

■日 時 令和3年 2月21日(日)

学術講演会 9:30～12:30

■会 場 株式会社 OSSTEM JAPAN 大阪支社
大阪 AIC 研修センター TEL:06-6282-7810
大阪市中央区南船場 3-11-10 心斎橋太陽ビル 8F

総 括 12:30～13:00

■受講料 会員無料 / 非会員 7,000 円

COVID-19 の影響により新しい試みではありますが、対面講義とZoom講義のハイブリッド方式で学術講演会を同時開催いたします。

(会場受講の定員については、先着順 30 名)

お申込・お問い合わせ先 (公社)日本歯科先端技術研究所 近畿・北陸地区 TEL : 072-223-8776 FAX : 072-222-8447(担当) 村田

(公社)日本歯科先端技術研究所 近畿・北陸地区 2020年度 学術講演会 ZOOM ウェビナー参加申込方法

下記必要事項をご記入の上、2月14日(日)までに、メール ken_111murata@yahoo.co.jp にて申し込みをお願いします。メールのやり取りが可能な方、ZOOM 環境が整っている方が対象です。

必要記入事項 ①氏名 ②氏名カタカナ ③医院名 ④医院住所 ⑤医院住所 ⑥医院電話番号 ⑦連絡先電話番号 ⑧日先研会員か非会員